

# ふれあい

2023年195号 令和5年3月発行 発行人/武蔵均 編集人/藤城高満 船橋市海神6-11-11 電話433-8714

## 支部長新年の挨拶

新年あけましておめでとうございます。昨年中は皆様のご協力のもと、無事に組合運営に従事できた事を深く感謝申し上げます。振り返ると、コロナがまだ終息しなき中、ロシアによるウクライナ問題、また我々に直接関わってくる、原油価格高騰による物価上昇により消費者心理が、なお一層冷え込んだように思われます。その様な厳しい状況に対して、全理連また千葉県組合では、「GOTO バーバーキャンペーン」を実施しました。少しでも景気回復を支援しようとするイベント事業です。又、教育活動の一環である全国理容競技会も3年ぶりに秋田県で開催され、感染予防対策の中でも大いに盛り上がりました。このように各方面で平常を取り戻そうと頑張っています。しかし我々も真摯に受け止めなければならない問題

も直面しています。理容組合員の高齢化と後継者不足らくる組合脱退者の問題です。これは日本の少子化問題と同様に、現在は何とかなっていますが、未来への大きな不安材料となるでしょう。組合自体の存続に関わる由々しき問題です。ストップをかけるには、当然全国規模での改革も必要となりますが、我々一人一人が新しい分野を取り入れたり、自店の特徴をさらに生かすなどの自助努力も一層望まれます。"次世代へつなぐ"を見つめて、これからも組合運営に微力ながら尽力する所存であります。一緒に頑張りましょう。船橋支部一丸と組合を盛り上げていきましょう。結びに、組合の発展とみなさまのご健康とご繁栄を心よりお祈り申し上げまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

## 武蔵均支部長全国紙に掲載される

令和4年11月12(土)の朝刊、地域千葉版に武蔵支部長の生地が掲載されました。卓越した技能者表彰する4年度の「現代の名工」県関係では2名 理容師の武蔵均うじと鉄道線路工事作業員長谷清氏が選ばれました。若い頃から競技会で技術を磨き、競技を卒業しても理容業に多大な影響を与えて来ました。その技術は衰えを知らないどころか、未だ進化を遂げています。「最低でも80歳までは現役」と仰っている様にまだまだ理容人生は続いています。これからも理容の中心であり、船橋支部を盛り上げていく事でしょう。表彰おめでとうございます。



## ソフトボール県大会

爽やかな秋空に恵まれた10月3日(月)午前9時から千葉市磯辺スポーツセンターにて6チーム(船橋、中央、松戸、野田、館山、印西)が参加して行われました。増田理事長、竹之内副理事長の挨拶の後、各コートに分かれて試合開始。船橋の初戦は館山、1回に11点、2回にも4点を加え投げてはエース増淵さんが4失点に抑え3回コールド15対4で快勝しました。2回戦は今年の東総大会王者松戸です。序盤は一進一退の攻防、船橋は最終回に一打逆転サヨナラの好機を作るも、あと1本が出ず6対7で惜負となりました。3位決定戦は野田、すでに両チーム朝から2試

合消化し本日3試合目です。強打の野田との乱打戦を18対16で制し県3位の成績で今シーズンを終えました。優勝は印西、準優勝は松戸、選手の皆さん早朝より運営に携わって頂いた青年部、女性部の皆さんご苦労様でした。来年も楽しんで試合が出来たらと思います。船橋ソフトボールは部員を募集中です。ストレス解消!運動不足解消!陽気な仲間とグラウンドで和気あいあいと爽快な汗を流したい方の参加をお待ちしています。(加瀬)



## 東葛ブロック会議 懇親会

9月5日(月)、クロスウェーブ船橋において、15時より東葛ブロック会議と懇談会が行われました。4支部が集まるのは3年ぶりという事で、受付時や会場内では多くの笑顔が見られ、会議と言うよりは、さながら同窓会といった雰囲気の様でした。会議は主催支部でもある船橋支部武蔵均支部長の挨拶で始まりました。続いて増田稔理事長からお言葉を頂きました。来賓者が紹介されると、各支部長に別れて各テーマについての話し合いが行われました。テーマは3つ、①コロナ禍における支部の現状と今後の課題。②組合脱退者が増える中でのブレークスルー。③東葛ブロックを活性化するためには!の3課題です。1時間程話し合い各部より発表があります。どこのテーブルからも真剣に課題について話し合っている様子が見られました。様々な意見が交わされているのだろうと遠目から見ても察しがつきます。各部発表になりました①の課題、まずどの支部のどの店舗でもしっかり保険には加入していたそうです。我々船橋支部で組合員全員入っており、安心して開業できていました。まだコロナで収まる気配がなく、今後の活動も不透明かとは否めないとの事でした。②の議題では、新店舗などへのアプローチはしているものの、伴った成果が見られない。組合員へのメリットをもっと強く打ち出すような展開が必要なのでは。千葉だけではなく、全国規模のかいかが必要。など様々な意見が出ました。③の議題には、4支部合同のイベントをしてみても?と、他支部との共同作業という意見がほとんどでしたが、コロナが明けたとして

も、会場、連絡事項の取りまとめ、その他といくつかの問題があり、現実的にはとても難しいという意見に至ってしまいました。色々な意見を聞くことができて、とても中身の濃い会議になりました。会議が終わり17時からは船橋東魁楼本館に場所を移し懇親会を行いました。はじめに各支部役員紹介がありました。各支部のカラーが出て部長達が紹介され、それだけでなかなかの盛り上がりです。習志野支部長藤井雅住氏が乾杯の音頭をとり、懇親会が始まりました。ここからはとても陽気な席になり、どのテーブルからも笑い声が聞こえてきます。あちこちのテーブルに移動しては、気の合う仲間と歓談している人も多く見られました。今回恒例のカラオケ大会はなかったのですが、それでもとても楽しく盛り上がった懇親会になりました。最後は御簾納功一副支部長が組合の発展と組合員の御多忙を祝して1本締めで懇親会は閉会となりました。会場の出口でお見送りをしたのですが、皆さん名残り惜しそうに帰られて行きました。4支部が集まり、顔を突合せて色々な話が出来た事はとても貴重で、やはり楽しいものでした。勉強にもなり刺激的な1日になりました。



## FRIC 支部講習会 2023 ニューヘアー「Square」

10月26日(水)、FRIC 支部講習会として、2023 ニューヘアー「Square」の講習を行いました。会場である御簾納副支部長サロン〔ヘアーサロンミスノ〕に全理連中央講師で 2023 ニューヘアーの設定委員長でもある石井亮講師を招き、3年ぶりとなる講習会が行われました。会場には十数名の受講者が集まりました。今回のニューヘアーはりゅうこうやファッションに敏感な年代、10代後半から20代をターゲットにしている、完全に的を絞ったスタイルになっています。マッシュスタイルにパーマをかけるスタイルなのですが、毛量もしっかりあって、長さも必要という事が、ターゲットを絞った理由の1つです。マッシュスタイルは今若者に多く見られるヘアスタイルで、韓流のアイドルグループには必ず1人はいるかと思えます。今回のニューヘアーで注目すべきはパーマ、「波パーマ」と名付けられていますが、このパー



マ巻きません!普通のパーマのようなスライスを取り、まず毛先を一回転かけてからゴムを止めます。次にスライスの上にロットを置きクルッとスライスを上に戻してあやがけでゴムをキツめに止めます。次はロッドをスライスの下にあてゴムを止めます。説明が難しいのですが、つまりゴムでパーマをかける、というイメージです。仕上がりは一言で言うとカッコイイ!波パーマをかける事でランクアップしたマッシュスタイルになり、女性受けも良さそうです。実際にかけてみている受講生を見ていたのですが、とても難しそうで、理屈は分かっているのですが、体がついていないという感じでした。このように十分な練習は必要ですが、この年代のお客様はきっと興味を持ってくれそうです。単価もアップしますが、サロンイメージも上がるのではないのでしょうか。若い年代が多く来店するサロンではやる価値が十分にあると思います。

## 県ボウリング大会

2月6日VEGAアサヒボウリングセンターで大きなボウリング大会が開催されました。大会には各支部の多くの人々が参加し、激しい競争が繰り広げられました。競技開始前には、参加者たちは早くからウォームアップを行い、練習して準備していました。競技が開始されましたが、数年ぶりの大会で腕が鈍り苦戦しているようでした。それでも参加者たちは激しい競争を繰り広げ、スコアを競い合う一方で、チーム同士声援を送りながら競技を楽しんでいました。今大会は、組合のボウリングコミュニティを強化し、参加者たちに素晴らしい経験を提供することができたイベントでした。また次回の大会が楽しみです。

男子団体  
3位  
女子団体  
準優勝

個人  
2位 3班 高中和彦  
9位 13班 武蔵均  
4位 1班 永野マサコ  
5位 5班 大宮敬子



## 令和5年 賀詞交歓会

1月16日(月)、アパホテル&リゾート[東京ベイ幕張]において、12より令和5年賀詞交歓会を行いました。増田稔理事長から挨拶があり、コロナ対策に今日協力して頂いた組合員に感謝を述べ、まだこれからの対応にも臨機応変に対処して頂きたいとの事でした。それ以外にも諸問題がありますが、一つ一つ解決して欲しいと述べました。来賓からの挨拶が終わると、賀詞交歓会恒例のだるまの目入れを行いました。増田理事長がだるまの左目に大きな丸を書き込むと場内一斉に大きな拍手となりました。東洋理容美容専門学校理事長柴入裕一氏が乾杯の音頭を取りました。会場に鳴り響くほどの乾杯の声、歓談の時間となります。テーブルには食事が運ばれ、両手にビール瓶を持ち、各テーブルに挨拶しに行く人達が早速動き出しています。3年ぶりという事で、とても盛り上がっています。程なくカラオケ大会が始まり



会場は更にヒートアップ、踊り出す人も見られました。皆さん見事な歌いっぷりで、ノリノリ状態です。今年は理容フェスティバルも開催されます。こちらは大変な盛り上がりが見られます。まだまだコロナは収まるどころかその猛威は未だ衰えを見せませんが、いつまでも大人しくもしてられません。これからイベントや行事など、活発になるものと思います。カラオケが終わるといよいよ会もクライマックスを迎えます。大抽選会が始まり、様々な景品が配られて行きます。我々船橋支では御簾納副支部長が1000円のクオカード、宮脇教育部長が5000円のクオカードが当たりました。抽選会が終わり、最後は組合の発展と組合員のご健勝を祝し、三本締めで閉会となりました。出口でお見送りをしている理事長、理事達とグータッチや握手でお別れをしました。とても和やかで大変盛り上がった賀詞交歓会となりました。



## 訃報

13班 上坂秀夫(店主)  
13班 上坂秀夫(妻)

謹んでお悔やみ申し上げます。

